

○明るく元気な子 ◎よく考える子 ○ねばり強い子 ○心のゆたかな子

今年度 児童会設定学校スローガン 「助け合い 笑顔あふれる 梅田の子」



梅田小だより

<https://www.ota-school.ed.jp/umeda-es/>



第 432号

令和5年 12月 22日

大田区立梅田小学校

校長 金高 俊哉

「実り多き2学期の終わりに」

校長 金高 俊哉

本日で2学期が終了します。今学期は、11月近くまで暑い日が続くなどの異常気象でしたが、学校の行事を含めた教育活動に関しては概ね予定通りに実施することができました。

特に11月の展覧会については、高学年の子どもたちが様々な形で活躍し、とても充実したものとなりました。保護者や地域の方からもとても好評で、校長として誇らしく思いました。その他の活動についてもどの学年も一生懸命に取り組んでおり、実り多き2学期だったと思います。

子どもたち一人一人に目を向けても、どのお子さんも心身ともに大きく成長していることが通知表の所見欄からも伺え、何より嬉しかったです。ご家庭でも子どもたちの努力や成長をできるだけ具体的に誉めてあげていただければと思います。

今学期も大きな事件や事故もなく、無事に終わることができたのも保護者・地域の皆様の温かいご理解とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

3学期は、それぞれの学年のまとめと共に次年度に向けての準備の期間でもあります。次年度は開校70周年の年となります。また、学校行事を含め、様々な部分で、見直しを図ることも考えています。詳しいことは、改めてお知らせしたいと思います。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。少し早いですが、皆様よいお年をお迎えください。



▲大田区小学生駅伝大会

(令和5年12月16日 大田スタジアム)

【交通安全について】

冬季休業期間に限らず、安全に過ごすことはとても大切なことです。学校では、次のことを徹底できるよう指導しています。ご家庭でも言葉掛けしてください。

- ・信号の有無に限らず、交差点で左右をよく確かめてから、道路を渡る。
- ・自転車に乗る際には、ヘルメットを着用する。

★冬季休業中の連絡体制について★

- ・12月29日～1月3日は、学校の電話が自動対応になるため、事件や事故など緊急を要する場合の連絡は、直接区役所に電話をしてください。学校へ連絡したいことをお伝えいただくと、学校へ繋がるようになります。区役所 夜間休日窓口：03-5744-1112

【展覧会を終えて】

11月8日(水)～11月11日(土)に実施した「展覧会」について、保護者アンケートを通じてのご感想・ご意見をいただきましたので、一部をご紹介します。 回収率(約63.7%)

【作品等に関すること】

子どもたち一人一人の個性あふれる作品に、多くの称賛の声をいただきました。教職員へ向けた、温かい励ましの言葉も多数いただきました。今後の教育活動に、さらにつなげていきます。

- たくさんの作品で、圧巻でした。飾り付けの時間がかかり、準備が大変だったかと思います。ありがとうございました。
- それぞれの学年ごとに、ものづくりの楽しさをうまく出していた作品ばかりでした。発想もおもしろく、楽しめました。
- まだ低学年の我が子ですが、上級生の作品を見て、次の展覧会への意気込みを話していました。
- 自分の子の作品だけでなく、同級生や上級生の作品も見られる機会はなかなかないので、貴重な時間でした。
- 我が子は、「最高傑作ができたから見に来てよ。」と言い、堂々と案内してくれました。子どもの自信につながりました。
- 全ての題材に一工夫があり、子どもの発想を引き出す作品になっていました。これから学年が上がるにつれて、どんな作品をつくってくれるか、楽しみです。
- 家ではじっくり時間をかけて1つの作品に取り組む機会がなかなかつくれないため、展覧会の方がありがたいです。毎年、開催してほしいです。
- 自己表現が苦手な我が子ですが、家族みんなに来てほしいと言っていたので、がんばったのだと感じました。
- 入口のペットボトル色水やどんぐり、まつぼっくりが、とてもかわいらしかったです。通っていて、ワクワクしました。
- 他の学年に作品も見応えがありましたが、特に6年生の「思い出の場所」には、その子たちの6年間の思い出が詰まった素敵な作品ばかりで感動しました。
- 絵も工作も優秀で、特に4年生の「木々を感じて」と6年生の「世界でたった1つのクッション」はすごいと思い、完成度も非常に高かったです。絵は、芸術的で、クッションは市販のインテリアアイテムと遜色ない出来でした。

【運営等に関すること】

展覧会全体に対する取組や運営に対して、工夫されていたと評価していただきました。鑑賞時間や展示方法等、さらに改善をして、今後に生かしていきます。

- 鑑賞時間が4日間もあり、時間も幅広かったので、平日にゆっくり鑑賞することができました。至るところに飾られた「展覧子ちゃん」が、かわいかったです。
- 体育館までの道やトイレにも様々な工夫があり、時間をかけてみんなが協力して展覧会を作り上げたんだということが、伝わってきました。
- 体育館へ向かう前の階段から装飾がされていて、まるでテーマパークのようでした。
- 暗い部屋で展示したり、吊り下げたりして、たくさんの工夫がされていました。
- 子ども学芸員においては、臨機応変に受け答えする子や覚えたセリフを間違わないように話してくれる子、話しかけるタイミングを見計らっている子と、みんなの一生懸命な姿に感動しました。
- 前日の給食献立「お絵かきオムライス」が面白いアイデアだと思いました。行事と関連付けた特色ある給食、ありがとうございます。
- 美術、芸術への関わり方として「つくる」だけでなく、「手伝う」「支える」「援助する」「勧める」等、いろいろな方法があることを学んでいると感じました。
- ▲絵のレイアウトが、クラスごとに順番にしていってもらえると、我が子の作品を見付けやすかったと思いました。
- ▲作品の展示順がランダムで、子どもの作品を探すことに時間がかかりました。全作品を鑑賞させたい意図があると思いますが、もう少し見やすいとありがたいです。
- ▲放課後に親子で観賞できる時間をもう少しだけ長くしてほしいです。
- ▲暗い部屋での展示が、暗すぎたと感じました。トイレ内の展示は、トイレ使用との区別が難しいと感じました。